

感染症の蔓延予防にご協力をお願いします。

秋の深まりとともに空気が乾燥し、感染症の流行が心配される季節と
なってきました。基本的な対策を確認し、みんなで感染症の蔓延予防に取り組み
たいと思います。

(感染予防の三つのポイント)

①体内に病原体を入れない対策をする。

手洗い、うがい、マスクの使用、部屋の換気や加湿、食品の衛生管理

②体内に入ってくる病原体と戦う力(体力、免疫力)を保つ。

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠など規則正しい生活、予防接種など

③感染症の診断を受けた場合は、周囲の人との接触を避ける。

多くの方が集まるデイサービスでは蔓延予防にも注意を払う必要があります、利用者または同居
されている方が胃腸炎やインフルエンザにかかった場合、ウィルスを保持している可能性が高いた
めデイサービス利用をご遠慮頂くようお願い致します。

(デイサービスをお休み頂く目安)

●利用者本人に症状が出た場合⇒症状が治まって3日間

●同居されている方に症状が出た場合

⇒ご利用者に2日間症状が出ない事を確認して下さい。

ご利用の前には体調確認(体温を測る)、マスクの着用をお願いさせていただきます。

(症状とは?) 37.5℃以上の発熱又は嘔吐、下痢など

* (お休み頂く目安) は感染予防を意識して頂く為に示しているものです。

症状が出た場合や体調不良時には、受診し主治医の指示に従って下さい。



東棟 デイサービス

「スポーツの秋」デイサービス運動会を開催しました。
紅白玉入れ、手ぬぐいりレー、パンくい競争を行い、自分
のチームが勝つように頑張りながらも楽しく行うことがで
きました。終了後にはパンくい競争で使用したアンパンを
美味しく頂きました。



西棟 障がい者デイサービス

みんなで育てたさつま芋を収穫したり、
新野で行われた“カカシ祭り”の見学
に出掛け「実りの秋」を楽しみました。



障がい者デイサービスセンターは、障害福祉サービスの「生活介護」という種類のサービスを実施
しております。先月は掛川特別支援学校PTA会員の方々や榛南重症心身障害児者親の会の皆様が
施設見学に訪れて下さいましたが、地域の皆様への広報活動がまだまだ出来ていないと思われま
す。地域の皆様を知って頂き、これまで以上に地域で暮らす障害をお持ちの方の生活にプラスとなる支
援が提供出来るようにしたいと思います。